

2023年6月

臨床研究

「地域住民のヘルスリテラシーの調査および向上にむけての課題の抽出」 についてのお願い

このたび、京都府立医科大学総合医療・医学教育学教室では、「地域住民のヘルスリテラシーの調査および向上にむけての課題の抽出」という研究に取り組んでおります。そのため、一般の方々にもご協力をお願いしたいと考えております。

本研究実施につきましては、京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

本研究の目的は、一般の方々の健康への意識調査を目的としており、意識が高い人とそうでない人の間に健康・疾患に対する認識度（いわゆるヘルスリテラシー）にどのような違いがあるか、地域の中にどのような課題があるかを明らかにすることを目的としています。地域住民の方々のヘルスリテラシー向上については、「病気にかからないようにするためにどうあるべきか」という予防医学の観点からも社会的要請が高い重要課題となっています。医療従事者でない一般の地域住民の方々の実態を、診療やアンケートを通じて調査し、その中で課題点を抽出することで診療の向上に繋げることが本研究のねらいです。

研究の方法

対象となる方について：

本研究は、一般の地域住民の20歳以上の方を対象としています。

研究期間：

2027年12月31日まで。研究調査継続の際は延長の手続きを行います。

方法

研究に用いる試料・情報について：

対象の方にはその調査について説明をさせていただいた上で、診療記録やアンケートをとらせていただきます。本研究のために実施された記録は必要に応じて統計的な分析や比較に使用させていただくこととなりますが、その結果で点数や順位をつけるわけでもなく、また直接的な介入はございませんので、ご自身へ新たに生じる利益・不利益はございません。

個人情報の取り扱いについて：

他の情報と照合しない限り特定の個人を識別することができないように情報を加工し、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。保存した情報を用いて将来新たな研究を行う際には改めてその研究

計画を医学倫理審査委員会で審査し承認を得ます。

ご協力をお願い

ご自分の情報を本研究に使用してほしくない場合は、下記連絡先までご連絡下さい。なお申し出がなかった場合には、その時点で参加を了承していただいたものとさせていただきます。（最終申出期限は2027年12月31日まで）

ご希望があれば、個人情報の保護及び本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡をお願い致します。

この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡下さい。

研究組織・連絡先

京都府立医科大学 総合医療・地域医療学教室

京都府立医科大学附属病院 総合診療部

丹羽文俊・瑞慶覧聡太

（電話 075-251-5875）